

表24 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）静岡県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	126
回収施設数	125
ベッドサイドコンソール台数	4,388
同時透析	4,324
最大収容	14,201

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	165	1,094	447	24	12	462	2,204
兼務	295	242	231	110	69	122	1,069
合計	460	1,336	678	134	81	584	3,273

透析患者数（施設調査票より）							
治療方法		通院		入院		合計	
治療 方法 単独	血液透析（HD）	6,595	(66.0)	752	(88.5)	7,347	(67.7)
	血液透析濾過（HDF）	3,219	(32.2)	87	(10.2)	3,306	(30.5)
	血液濾過（HF）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	血液吸着透析	35	(0.4)	0	(0.0)	35	(0.3)
	在宅血液透析	16	(0.2)	0	(0.0)	16	(0.1)
	腹膜透析（PD）	104	(1.0)	11	(1.3)	115	(1.1)
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	23	(0.2)	0	(0.0)	23	(0.2)
	週2回のHD(F)等との併用	3	(0.0)	0	(0.0)	3	(0.0)
	週3回のHD(F)等との併用	3	(0.0)	0	(0.0)	3	(0.0)
	上記以外の併用	1	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.0)
2016年末透析患者総数						10,849	(100.0)

かっこ内は列方向の合計に対する％です。

人口100万対比	2,941.7
----------	---------

2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	1,214
-----------------------	-------

2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	1,301
2016年PDで新規に透析導入した患者数	26
2016年 新規導入患者総数	1,327

2016年 透析患者死亡数	920
---------------	-----

(C)Japanese Society Dialysis Therapy

2016年末調査

透析歴別患者数（患者調査票より）										
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計	
2年未満	1,634	(23.4)	729	(20.0)	2,363	(22.2)			2,363	(22.2)
2年～	1,847	(26.5)	878	(24.1)	2,725	(25.6)			2,725	(25.6)
5年～	1,813	(26.0)	864	(23.7)	2,677	(25.2)			2,677	(25.2)
10年～	853	(12.2)	525	(14.4)	1,378	(13.0)			1,378	(13.0)
15年～	389	(5.6)	285	(7.8)	674	(6.3)			674	(6.3)
20年～	225	(3.2)	178	(4.9)	403	(3.8)			403	(3.8)
25年～	116	(1.7)	87	(2.4)	203	(1.9)			203	(1.9)
30年～	58	(0.8)	51	(1.4)	109	(1.0)			109	(1.0)
35年～	27	(0.4)	46	(1.3)	73	(0.7)			73	(0.7)
40年～	17	(0.2)	7	(0.2)	24	(0.2)			24	(0.2)
合計	6,979	(100.0)	3,650	(100.0)	10,629	(100.0)			10,629	(100.0)
不明	1				1				1	
記載なし										
総計	6,980		3,650		10,630				10,630	
平均	6.65		8.11		7.15				7.15	
標準偏差	6.97		8.08		7.40				7.40	

かっこ内は列方向の合計に対する％です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	45年 8ヶ月